



令和5年度 学校経営ビジョン



白河市立釜子小学校

県の教育の重点

- 学びの变革 ○学校の在り方の变革
- 学びのセーフティネット、個性を伸ばす教育
- 「福島を生きる」教育 ○多様な学びの場
- 安心して学べる環境の整備

めざす学校像：「子ども、保護者、地域、教職員 みんな笑顔の学校」

市の教育の重点

- 歴史文化教育による郷土愛の育成
- 読書力を基盤とした学力向上
- 安心して学ぶことができる教育環境

教育目標：【知】「進んで学ぶ子」【徳】「思いやりのある子」【体】「たくましい子」

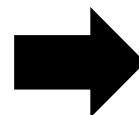
児童の実態

強み

- 思いやりの心が育っている。
 - ・ なかよし班活動（上級生が下級生に）
 - ・ 係活動（友達と協力）
- 意欲的に取り組む態度が育っている。
 - ・ 清掃活動（特に雑巾がけ）
 - ・ 家庭学習

弱み

- コミュニケーションに課題がある。
 - ・ あいさつ（明るく、自分から）
 - ・ 多様な人との関わり
- 活用する力に課題がある。
 - ・ 自分の思いや考えを表現する力
 - ・ 読み取る力（読解力）



めざす子どもの姿《最重点事項》

自分から進んで、明るいあいさつのできる子ども

※ 「釜子のあいさつ」の実践

自分の思いや考えをもち、表現したり、行動したりできる子ども

※ 授業で、行事で、家庭で、地域で

重点目標

学力向上：学ぼうとする心を 「規律ある学習集団と自ら学ぶ児童の育成」

- ① 学びに向かう力を育みます。
 - 学び合う学習集団づくりと学習規律の確立
 - 家庭学習の習慣化
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に努めます。
 - 主体的・対話的な学びを促す授業づくり（+UD）
- ③ 基礎学力の向上を図ります。
 - 児童の実態に応じた少人数指導体制の工夫
 - 補充指導や習熟時間の工夫と確保
- ④ 言語活動・読書活動を充実させます。
 - 「聴く・書く・話す・読む」活動の徹底
 - 図書館司書の活用と読書活動の推進
- ⑤ ICTの「学び」への活用を推進します。
 - タブレットの活用の推進



心力向上：相手を尊重する心を 「温かな学級集団と思いやりのある児童の育成」

- ① 共感的な人間関係を育みます。
 - あいさつの励行
 - 正しく、温かな言葉遣いの指導
 - 自分の思いをはっきりと話すことのできる支援
- ② 豊かで温かな心を育てます。
 - 思いやりの心を育む活動の設定
 - やり抜く力を育む活動の設定
- ③ 郷土学習・体験学習を充実させます。
 - 地域素材や地域人材の活用
- ④ いじめ・不登校の未然防止、解消に努めます。
 - 積極的ないじめ・不登校対策の取組
 - 早期発見早期対応と組織的対応



体力・意志力向上：伸びようとする心を 「高め合う仲間集団と実践力のある児童の育成」

- ① 運動の楽しさを味わわせ、運動の日常化に努めます。
 - 目標設定に基づく運動の日常化の取組
 - 運動・身体づくりの基礎となる活動の推進
- ② 健康な体づくりに努めます。
 - 専門家と連携した健康指導の充実
 - 家庭と連携した生活習慣の確立
- ③ 自主的、実践的態度を育てます。
 - 自己実現を図る学校行事の工夫
 - 主体性を育てる児童会活動の運営の工夫
 - 活躍の場の保障と自信を育む支援の工夫



教職員×保護者×地域＝教育目標の実現